

オアシスの会に参加しませんか

オアシスの会は、がんを経験された人が1人で悩まず、同じ経験をされた人と話ができる場所を作りたいという町民の思いでできました。

同じ病気を経験したからこそ分かち合えること、話せることがきっとあると思います。話をすることで、気持ちが楽になることも多いです。

2か月に1回、奇数月の最終月曜日に定期的開催しています。申し込みは不要ですので、気軽に参加ください。

【3月の会】

【日時】 3月30日(月)

午前9時30分～11時30分頃

【場所】 智頭町保健・医療・福祉総合センター
ほのぼの 介護指導室

【問合せ先】 保健センター福祉課 ☎ 75-4101

可燃ごみ直接搬入時の ごみ飛散防止対策のお願い



可燃物処理施設「リンピアいなば」周辺において、可燃ごみの飛散が確認されております。ごみの飛散は、地域の環境を損なうとともに、交通の安全にも支障をきたします。つきましては、可燃物処理施設「リンピアいなば」ヘトラックなどで可燃ごみを直接搬入される際は、ネットやシートなどを利用し、積載したごみが飛散しないよう徹底してください。

【問合せ先】 役場税務住民課 ☎ 75-4114

こんにちは!

第9回

地域おこし協力隊
浅野めぐみです



茨城県出身。宮城県の大学で観光まちづくり学を専攻。出会った智頭町の人々のあたたかさに心を動かされ、卒業と同時に移住。現在は地域おこし協力隊として、毎日奮闘中。智頭町が誰かにとっての「第二の故郷」となるような、心温まる場所をつくりたい。その想いを胸に、地域の皆さんと共に力を合わせ、日々活動を続けています。

5年後の自分へ、智頭で書く5年日記

「去年の今ごろ、何をしていたか」みなさんはすぐに思い出せますか。私はそれを残しておきたくて、5年日記を書き始めました。

これまで何度か日記に挑戦したことはありましたが、長く続いたことはありませんでした。三日坊主で終わることも多く「自分には向いていない」と思っていました。それでも今年は、自分の気持ちを整理したいと思い、あらためて5年日記を選びました。

書き始めてみて、意外だったことがあります。それは、書くことが思った以上にたくさんあるということです。今日は何もなかったと思っていてもいざペンを持つと誰かと話したこと、笑ったこと、季節の移り変わり、町の行事のことなど、自然と書きたいことが浮かんできます。何を書か迷う日もあるほどです。

それはきっと、智頭での毎日が静かだけれど、決して退屈ではないからだと思います。行事があり、人と出会い、季節を感じる出来事がある。そんな日々が積み重なっていることに日記を書きながら気づかされました。

5年日記の良いところは、来年、再来年と同じ日のページをめくるたびに「去年の今日の自分」に出会えることです。智頭に来て2年目の今の私を感じていることと5年後の私が何を思っているのか。その変化を見るのが今から少し楽しみでもあります。日々はあっという間に過ぎていきますが、書き残すことで大切だった時間に気づけるのかもしれない。みなさんは、何か新しく始めていることはありますか。

4月から、地域おこし協力隊として3年目、そして最後の一年が始まります。日々を大切に積み重ねながら、この町での時間をしっかりと心に刻んでいきたいと思えます。これからもどうぞよろしく願いいたします。

